B-NHL, ALL 初発・進行期、再発 R-HYPER-CVAD/MA (1, 3, 5, 7コース)

患者 I D: **@PATIENTID** 1 コース目

患者氏名 : **@PATIENTNAME** 1 コース : 2 1 日間 目標 : 8 コース

身長(cm)体重(kg)体表面積(m³)HEIGHT01_DoWHEIGHT01_Dd#VALUE!

使用薬剤: リツキシマブ (Rituximab): リツキシマブBS注 100mg/10mL/V、500mg/50mL/V

ドキソルビシン(ADM):ドキソルビシン塩酸塩注射用 10mg/V、50mg/V

ビンクリスチン(VCR): ビンクリスチン注 1mg/V

シクロホスファミド (CPA) : シクロホスファミド注 100mg/V、500mg/V

デキサメタゾン (DEX):デキサート注 1.65mg/A、6.6mg/V

使用基準: CD20陽性のB細胞性非ホジキンリンパ腫

※ Infusion reactionに要注意。リツキシマブBS投与時はモニターによるバイタルチェックを推奨。

重度のInfusion reaction(低酸素血症、肺浸潤、急性呼吸促拍症候群、心筋梗塞、心室細動、心原性ショック)

の発現の報告が初回の投与中又は投与開始後24時間以内に多い。約90%の患者で初回投与時に発現。

※ 腫瘍崩壊症候群に要注意(血液中に大量の腫瘍細胞のある患者で初回投与後24時間以内に高頻度)

腎不全、高K血症、低Ca血症、高尿酸血症、高AI-P血症

- ※ HBc抗体測定し、陽性ならTaqMan HBV検査までおこなうこと
- ※ ビンクリスチン 最大投与量; 2 mg/bodyを越えないこと
- ※ プレドニン B型肝炎;核酸アナログ製剤を併用、糖尿病;減量もしくは中止
- ※ 65歳以上では全使用薬剤の減量を考慮すること
- ※ 日和見感染症に注意。胃潰瘍 (PPIなど)、口内炎、便秘の予防について考慮すること

薬剤	投与量	計算值	投与量(mg)	投与日
リツキシマブBS	375 mg/m³	#VALUE!		1
シクロホスファミト゛	600 mg/m²	#VALUE!		2, 3, 4
ウロミテキサン	600 mg/m²	#VALUE!		2, 3, 4
ヒ゛ンクリスチン	1.4 mg/m²	#VALUE!		5, 12
ドキソルビシン	16.6 mg/m²	#VALUE!		5, 6, 7
デキサート	16.5~33 mg/body			2 ~ 5 12 ~ 15

<< タイムスケジュール >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

開始日(Day1); **1月1日** (日)

点滴前内服

カロナール錠200mg2T 1 x (1)
ポララミン錠2mg1T 1 x (1)

0時00分

① 生理食塩液 100mL + サクシゾン 300mg

30分で点滴静注

0時30分

5%ブドウ糖液 **OmL** ② + リツキシマブBS注 **Omg** 0.0mL

- ↓ 50m L/h r で30分点滴静注
- ↓ 患者の状態を観察しながら、30分毎に50mL/hrずつ上げることができる
- ↓ 最大400m L/h r まで上げることができる

徐々に投与速度を上げて点滴静注

※下記は2回目以降の投与

- ↓ 100m L/h r で30分点滴静注
- ↓ 患者の状態を観察しながら、30分毎に100m L/h r ずつ上げることができる
- ↓ 最大400m L/h r まで上げることができる
- ③ 生理食塩液 50mL

フラッシュ

<< タイムスケ	・ジュー	ル >>					
Day2∼4	1月21	日 (月)	~		1月4日 (水)		
0時00分	1	生理食塩液 15分で点滴		+	ク゛ラニセロトン 1 A	+ デキサート注	0mg
0時15分	2		250mL	+	シクロホスファミト・注	0mg	
0時15分	②'		唐液 250ml	-	+ ウロミ	テキサン注 0)mg
12時15分	5		250mL	+	シクロホスファミト・注	0mg	
 Day5	 1月5।						
0時00分				+	ク゛ラニセロトン 1 A	+ デキサート注	0mg
0時15分	2	生理食塩液 全開(5分以	50mL		ピ・ンクリスチン注	0.00mg	
0時20分	3	生理食塩液	50mL		注		
0時25分	4	5分で点滴抗 生理食塩液 24時間で点	250mL		ドキソルビシン	e Omg	
Day 6,7	—-— 1月61				 1月7日 (土)		
0時10分			50mL		ク゛ラニセロトン 1 A		
0時25分	2	生理食塩液 24時間で点	250mL	+	ドキソルビシン	È Omg	
Day 8	 1月81	目 (目)					
-		生理食塩液	50mL				
		フラッシュ バッグア ダ	プターは	軍	(閉鎖式接続口に	- 付け替え)	
				-/11		- <u>1117 H 7C/</u>	
Day12 0時00分	1月12 ①		50mL		+ デキサート	注 0mg	
074457		15分で点滴				_	
0時15分	(2)	生理食塩液 全開(5分)			ピンクリスチン注 注	0.00mg	
	3	生理食塩液フラッシュ	50mL				
D ay13∼15 1月13日	(金)	~ 1月	15日 (日)			
	1	生理食塩液 15分で点滴静液			+ デキサート	注 0mg	
					REFÉRENCE		

Jorge E.Romaguera, Luis Fayad, Maria A.Rodriguez, et al. J Clin Oncol.2005;23:7013-7023 High Rate of Durable Remissions After Treatment of Newly Diagnosed Aggressive Mantle-Cell Lymphoma With Rituximab Plus Hyper-CVAD Alternating With Rituximab Plus High Dose Methotrexate and Cytarabine 2011年化学療法プロトコール審査委員会承認:2011年9月12日 更新:2018年9月10日